

# 2

## ワードを起動しよう

ワードでどんな文書が作れるのかイメージがわきましたか？  
ワードが使いこなせるようになれば、日常生活の中でワードが活躍すること間違いなしです！  
それでは早速、ワードを起動してみましょう。

ワードを起動しましょう。

- 1 ウィンドウズ 8.1のスタート画面の  をクリックします。  
※  が表示されていない場合は、マウスを動かします。



1  
ワード編

2  
ワード編

3  
ワード編

4  
ワード編

5  
ワード編

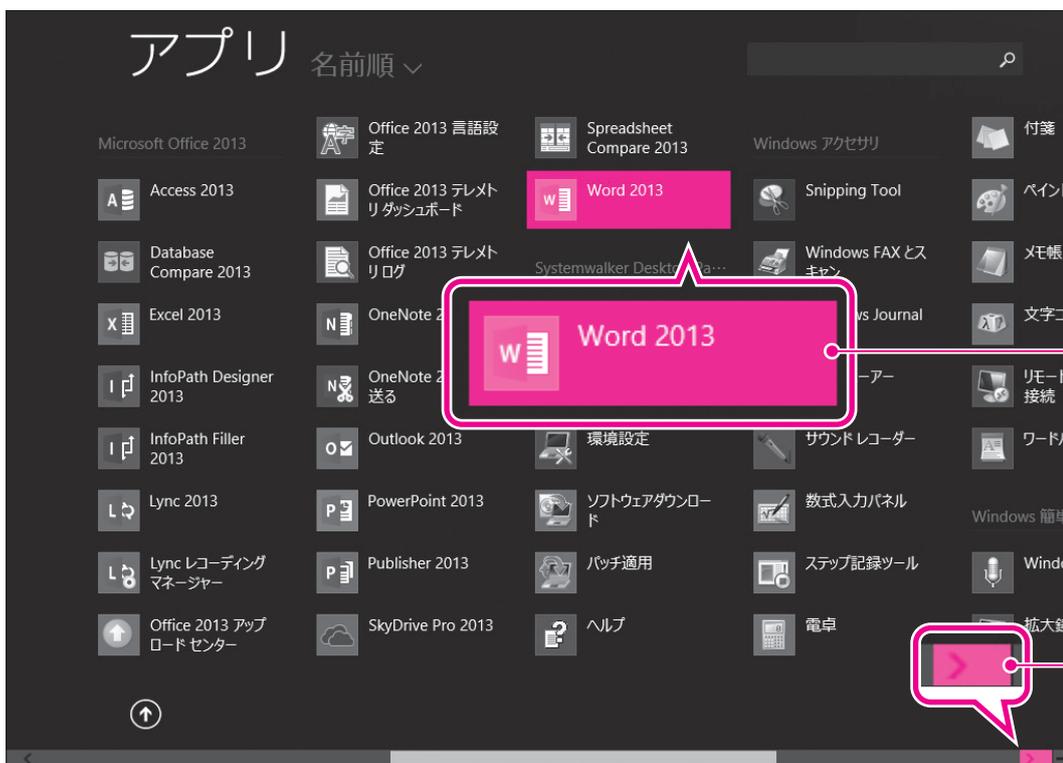
特集  
ワード編

チャレンジ  
ワード編

② スクロールバーの  を何度かクリックします。

※  が表示されていない場合は、マウスを動かします。

③ 《Word 2013》をクリックします。



④ ワードが起動し、ワードのスタート画面が表示されます。

⑤ 《白紙の文書》をクリックします。



⑥ 新しい文書が開かれます。



## ワードのスタート画面

ワードが起動すると、「スタート画面」が表示されます。  
スタート画面でこれから行う作業を選択します。スタート画面を確認しましょう。



### ①最近使ったファイル

最近開いた文書がある場合、その一覧が表示されます。  
一覧から選択すると、文書が開かれます。

### ②他の文書を開く

すでに保存済みの文書を開くときに使います。

### ③白紙の文書

新しい文書を作成します。  
何も入力されていない白紙の文書が表示されます。

### ④Wordへようこそ

ワード 2013の新機能を紹介する文書が開かれます。

### ⑤その他の文書

新しい文書を作成します。  
あらかじめ書式が設定された文書が表示されます。

### ⑥検索ボックス

あらかじめ書式が設定された文書をインターネット上から検索するときに使います。

### ⑦Officeにサインイン

個人を識別するアカウントを使ってOfficeにサインインします。複数のパソコンで文書を共有する場合や、インターネット上で文書を利用する場合に使います。

※「サインイン」とは、正規のユーザーであることを証明し、サービスを利用できる状態にする操作です。サインインしなくても、ワードは利用できます。

1 ワード編

2 ワード編

3 ワード編

4 ワード編

5 ワード編

特集 ワード編

チャレンジ ワード編